

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和3年度 第1回入間市健康福祉センター運営協議会
開 催 日 時	令和3年7月28日(水) 午後7時00分 開会・午後8時35分 閉会
開 催 場 所	入間市健康福祉センター3階 301・302会議室
議 長 氏 名	入間市健康福祉センター運営協議会会長 諸井 和江
出席委員(者)氏名	伊東 勇 委員 岩崎 廣司 委員 金子 明美 委員 滝沢久美子 委員 寺師 良樹 委員 花井 康之 委員 星野ふみ子 委員 諸井 和江 委員 佐藤 啓吾 委員 柳 辰男 委員 山本 寛 委員 今井 英雄 委員 高橋恵美子 委員 藤牧 利昭 委員
欠席委員(者)氏名	田邊 仁 委員
説明者の職氏名	健康推進部長 岸 道博 健康推進部次長 晝間 晴美 健康推進部参事兼所長 中村 孝 地域保健課長 晝間 拓也 健康推進部副参事 須田美菜子 地域保健課 主幹 吉田 純子 地域保健課 副主幹 設楽久美子 地域保健課 主事 小川 真輝
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 委嘱状交付 3 市長あいさつ 4 会長・副会長の選出 5 議題 健康福祉センタートレーニング室について 6 その他 7 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	資料1 入間市健康福祉センター条例 資料2 入間市健康福祉センタートレーニング室運営要領 資料3 トレーニング室の経緯について 資料4 診療情報提供書(記入例) 資料5 トレーニング室パンフレット 資料6 トレーニング室利用案内 資料7 トレーニング室利用における新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い 資料8 トレーニング室問診票 資料9 体力測定結果票 資料10 トレーニングメニューカード 資料11 入間市健康福祉センタートレーニング室の機器について 冊子 令和2年度入間市健康福祉センター概要
事務局職員職氏名	健康管理課長 須田 英樹 健康管理課 主幹 吉田 智博 健康管理課 主事補 九住 有梨華

会議録作成方法	要点筆記
---------	------

## 会 議 録 (2)

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

#### 1 委嘱状交付

委員 15 名に市長より委嘱状を交付。(うち、欠席者 1 名は事務局が委員へ持参)

#### 2 会長・副会長の選出

会長は諸井委員、副会長は柳委員に決定。

#### 3 議題

##### (1) 健康福祉センタートレーニング室について

健康福祉センタートレーニング室開設の経緯や、新型コロナウイルスによる影響等を含めた利用方法、利用状況について説明した。

##### (2) その他

- ・ 障害者スポーツ大会について
- ・ 次回の協議会の日程について

以上 2 点について報告した。

## 会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
司会(健康管理課主幹)	開会(省略)
市長	委嘱状交付(省略)
市長	市長あいさつ(省略)
市長	会長選出(省略)
諸井会長	会長あいさつ(省略)
諸井会長	副会長選出(省略)
柳副会長	副会長あいさつ(省略)
議長	<p>本日の出席委員は 14 名です。健康福祉センター運営協議会条例第 6 条第 2 項の規定に基づき委員の半数以上が出席されていますので、会議は成立します。会議録の署名委員は伊東委員にお願いします。</p> <p>それでは議事に入ります。健康福祉センタートレーニング室について事務局より説明願います。</p>
地域保健課主幹	<p>はじめに、今回議題にさせていただくにあたって、3 階にありますトレーニング室についてこれまでの経緯を説明させていただきます。平成 15 年に開設されて以来、業者への委託方法の変更はありましたが、トレーニング室の利用者に大きく影響する変更は行ってない施設です。昨年度は新型コロナウイルスの影響を受けまして、利用者の人数は減少しましたが、それまでは非常に多くの市民の方に利用されている施設です。</p> <p>現在のコロナ禍におかれましても、1 日 100 人近くの方が利用されています。そのような施設が運営協議会の議題として協議させていただくことに至った経緯としては入間市行政改革大綱がございます。入間市では平成 29 年度から令和 3 年度までの 5 ヶ年における取組として入間市行政改革大綱を制定し、基本理念を行政サービスの最適化として進めております。サービスの最適化、公共施設の最適化、担い手の最適化、事務事業の最適化、組織機構の最適化、といった 5 つの基本的視点から具体的に取り組んでおります個別改革進行プランを、100 以上の課題を取り上げて、検討、見直ししているところです。そのうちの 1 つとして事務事業の最適化の視点における歳出の効率化と事業費の削減という項目の中で、このトレーニング室の事業の見直しが対象になっています。平成 28 年度当時に考えておりました具体的な見直しの内容としては、民間との差別化、費用対効果等検証、施設の縮小・廃止、民間事業者への場所貸し出し等を視野に入</p>

発 言 者	発 言 内 容
地域保健課副主幹	<p>れ、トレーニング室の在り方の検討を図る予定でありました。平成 30 年度にこの見直しについて運営協議会に諮問させていただきたく計画でありましたが、予定より検討の時間を要したことと、令和元年度末から新型コロナウイルス感染症が広がってきたため運営協議会にお諮りする機会を逸したことにより、現在に至るものです。行政サービスの最適化という視点をおさえつつ、市民の方に利用される施設にするため、運営協議会において諮問させていただきたく予定であります。本日は委員の皆様トレーニング室の現状をご説明させていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>まず、資料 1「入間市健康福祉センター条例」ですが、トレーニング室に関係する部分として、第 1 条、第 8 条、第 12 条第 1 号が挙げられます。資料 1 の 4 ページ「別表第 3 個人利用施設に係る使用料」については、65 歳未満と 65 歳以上で利用料金が区分されております。また、同ページの備考には、利用時間、利用可能な年齢が定められ、市内又は所沢市、飯能市、狭山市若しくは日高市の区域内に住所を有しない者（市内に在勤又は在学する者を除く）の使用料は、倍額とするとなっております。</p> <p>次に、資料 2「入間市健康福祉センタートレーニング室運営要領」についてですが、平成 21 年 6 月に策定され、資料 1 よりもより細かくトレーニング室について記載されたものになります。第 3 条の臨時休館については年末年始、点検や行事により年間で 7 日間ほど設けております。また第 5 条の規定により身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている方は無料でご利用いただいております。</p> <p>続きまして、資料 3「トレーニング室の経緯について」についてですが、平成 15 年 4 月に健康福祉センター開設と共にトレーニング室も開設されました。当初は、健診部門の医師の指示のもと運動負荷試験による運動処方を行っていく予定でありましたが、医師との連携について課題があり、神奈川県横浜市を参考に診療情報提供書の提出を依頼する方法で処方する形となりました。今までで提出いただいた件数は約 900 件となります。また、初回講習会では体力測定を実施し、その結果を基にトレーニングメニューを作成していますが、令和 2 年度から新型コロナウイルスの影響により、体力測定を中止し、講習会のみを行っています。トレーニング室では連携事業も行っており、健康診断の結果を持参していただき保健師、管理栄養士、健康運動指導士等による講習を受講し、半年後に自己負担ではありますが、血液検査を受けることで半年間での変化を見ることができます。また、気軽にトレーニング室をご利用いただくための講習会や、介護保険課と連携して要介護認定をお持ちの方が利用できる事業も行ってまいります。</p> <p>資料 4「診療情報提供書（記入例）」においては、資料 3 で説明させていただいたとおり、診療情報提供書の記入例ということで資料として出させていただきます。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>資料 5「トレーニング室 パンフレット」につきましては、参考に配布させていただいたもので、説明は割愛させていただきます。</p> <p>資料 6「トレーニング室利用案内」は講習会の際に使用するもので、利用時間や利用料金、休館日、利用上の注意について分かりやすく記載されております。</p> <p>資料 7「トレーニング室における新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い」については、昨年度から安全にトレーニング室をご利用いただくためにお配りしております。検温のお願いや、最大で 50 名までといった利用人数の制限、機器の台数制限や利用時間制限等が記載されております。現在は、埼玉県まん延防止重点措置に基づき、シャワー室の利用を中止しております。また、感染拡大防止のため機器を拭くためのタオルを利用者の方に持参いただいております。密になるのを防ぐために定期券の販売も中止しております。</p> <p>資料 8「トレーニング室問診票」は講習会の際に使用するものであり、コロナ禍以前であれば全 7 種目の項目を測定し、資料 9「体力測定結果票」として結果をお渡ししております。その後、資料 10「トレーニングメニューカード」に血圧を記入し、トレーニングメニューに沿って取り組んでいただいております。また、利用者の当日の体調に合わせてメニューを調整していただくようお願いしております。</p> <p>最後に資料 11「入間市健康福祉センタートレーニング室の機器について」ですが、ペースメーカーが入っている方や脳梗塞の方、腰痛や杖を使っている方にもご利用いただくために形態の異なった自転車等を設置しております。この後、実際にご覧にいただきたいと思っております。</p> <p>ここで会議を一時休憩し、トレーニング室の視察を行います。トレーニング室に移動をお願いします。</p> <p>(トレーニング室の施設視察)</p>
議長	<p>会議を再開します。事務局より説明をお願いいたします。</p>
地域保健課副主幹	<p>トレーニング室の利用者数につきましては年々増加しております。コロナ禍以前の新規登録者数は年間約 1,000 人で、延べ人数は年間 9 万人を超える方々に利用していただいております。コロナ禍以前の混雑時には、ランニングマシンは順番待ちが発生しており、20 人から 30 人待ちとなっております。このように機器の利用時間や定期券による混雑など様々な課題があります。安全面から、機器の種類を増やすことは想定しておりませんので、その中でどのような運営方法をしていくべきか、次回以降またご検討いただければと考えております。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	事務局の説明、トレーニング室視察をうけ、ご質問などございましたらお願いいたします。
藤牧委員	一番人気のトレッドミルですが、利用時間の制限は設けているのでしょうか。また、利用の際の待ち時間は4、5時間ですか。
地域保健課副主幹	ご質問いただきましたトレッドミルとは、資料 11 にありますランニングマシーンで、全部で9台ございます。利用時間は1回20分とさせていただいております。また、待ち時間についてですが、コロナ禍以前の混雑時には番号札を配布し30人待ちという状態がありました。順番が回ってくるまで約2時間、お待ちいただくことがございます。
藤牧委員	現状を変えたいというのは、どんな問題があるのでしょうか。
地域保健課副主幹	利用者の増加に伴う待ち時間という課題がございます。安価で定期券を設定しているため同じ方が頻繁に利用されています。また、トレーニング機器の管理や委託料等で市の財源を圧迫している状況です。
藤牧委員	具体的な方法としては、利用単価を上げるということですか。
地域保健課副主幹	そのような形も念頭に入れ、検討いただければと思います。
今井委員	お話を伺っていると、図書館に似た状況であると感じます。利用者はベストセラー作品の本をはやく読みたいと思っていて、本屋はなるべく図書館でベストセラーの作品を扱わずに市に関する書籍や学術書を扱ってほしいと思っていますが、利用者からすると魅力が落ちます。トレーニング室において、安価であることで利用者が多い現状を変えるために料金を改善するという事は、利用者からすると条件が悪化してしまいます。この場合、どちらを優先させるかは公共施設の共通の課題だと思われ、そう簡単に答えはできません。今後、議論される一つの課題になると思いますが、周りの市町村等をよく調査し、よりよい加減を取れるように改善されていくといいと思います。
藤牧委員	定期券を廃止するというのは難しいでしょうか。健康のために毎日利用するのは素晴らしいことですが、より多くの市民に利用していただくことを考えると週3回やれば十分な運動と言えるため、例えば、週3回を目安にした料金設定は考えられないでしょうか。
地域保健課副主幹	そういった部分も含めて、今後の検討課題としてご協議いただきたいと考えています。

発 言 者	発 言 内 容
藤牧委員	<p>利用者が多いのは全体でみると非常に大きなメリットだと思います。適度な運動をすると、大まかなデータで3%から10%の医療費削減になります。そのようなことを考えると機器の台数を増やすと良いと思われるのですが、難しいでしょうか。</p>
地域保健課副主幹	<p>機器を増やすというのは、機器の管理費と利用者を見守るスタッフの増員による委託料も必要になりますので難しいと思います。次回以降、詳しい資料を提出させていただき、検討していただきたいと思います。</p>
議長	<p>それではその他を議題といたします。委員の皆様から何かございますか。</p> <p>(意見等なし)</p> <p>なければ、事務局から連絡事項をよろしく願いいたします。</p>
地域保健課長	<p>第45回の障害者スポーツ大会ですが、令和3年7月2日(金)に行われました実行委員会において、今年度は中止と決定いたしましたので、報告させていただきます。</p>
健康推進部参事兼所長	<p>次回の日程は9月下旬から10月上旬を考えております。日程が決まり次第、連絡させていただきます。次回につきましては、検診の自己負担について取り上げさせていただきます。</p>
議長	<p>これで議題は終了しましたので、議長を降ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
柳副会長	<p>閉会あいさつ(省略)</p>
司会(健康管理課主幹)	<p>これで令和3年度第1回健康福祉センター運営協議会を終了いたします。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
令和3年8月23日	
議 長 の 署 名	_____ 諸井 和江 _____
議長が指名した者の署名	_____ 伊東 勇 _____